

(別紙) 系統慣性について

- 系統慣性は電力系統全体の周波数変動に抵抗する能力を指します。主に火力、水力等の同期発電機のローター、タービン（回転体）に蓄えられたエネルギーによって提供されており、このエネルギーは、需給バランスが崩れた際に即時的に放出または吸収され、周波数の急激な変化を抑えます。
- 太陽光等の再生可能エネルギーは、直流電力を交流電力へ変換するインバータを介して電力系統へ連系するため、回転体による慣性の提供はなく、再エネ導入拡大の結果、火力の退出が進むと、電力系統の慣性が不足する懸念があるとされています。

